

令和元年度厚生労働科学研究（地域医療基盤開発推進研究事業）「病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」

各医療機関 薬剤部 御中

アンケート調査へのご協力をお願い

研究代表者 武田泰生
研究分担者 外山 聡
宮崎美子

令和元年度厚生労働科学研究（地域医療基盤開発推進研究事業）として、平成 29 年度より実施しております「病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」につきましては、お忙しい中、3430 施設よりご回答いただきました。ご協力いただきありがとうございます。

病院の薬剤業務の中心が調剤業務から病棟業務を中心とした対人業務へとシフトしている現状において、薬剤師のより高い生産性と付加価値の向上が求められ、病院薬剤師をとりまく状況が大きく変化しています。本研究では病院薬剤師の勤務状況や業務実態の調査を通して、現状を分析し、今後の病床機能別におけるチーム医療の一員としてのあるべき姿や、地域包括ケアを推進していく中での地域との連携のあり方について明らかにし、適正かつ適切な薬物治療管理を行うにふさわしい薬剤師数と薬剤師職能について解析しています。

地域の特性に合わせた病院機能別の薬剤師業務のあり方を考える上で、過日、調査させていただいた項目に加えて、「薬剤師の地域偏在の状況と働き方」について追加で調査を実施させていただきたく願います。ご多用のなかお手数をおかけしますが、貴施設の薬剤師（非常勤薬剤師を含む）全員の方に、下記のいずれかの方法で web 上のアンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

- 1) QR コードをスマホ等で読み込んでいただく
- 2) PC に URL を入力いただく

年度内に集計・解析作業を行うため、2020 年 2 月 20 日までにご回答をお願いできれば幸いです。なお、本調査は厚生労働科学研究「病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」の解析にのみ利用させていただきます。その解析結果につきましては、個人が特定されないよう十分配慮したうえで学会等や論文などで発表させていただくとともに、厚生労働省関連の会議等でも資料として活用させていただくことをご了承ください。

ご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

QR コード:



URL コード : <https://takeda-kouroukaken.jp/pharmacist/>

病院薬剤師へのアンケート

Q1. あなたが現在勤務している施設の郵便番号を教えてください。
() - ()

Q2. あなたが現在勤務している施設の種別、病床数、薬剤部門の人数を教えてください。

Q2.1. 種別 (1 つのみ選択)

2.1.1 特定機能病院

2.1.2 DPC 対象病院

2.1.3 DPC 非対象一般病院 (許可病床の 80%以上が一般病床)

2.1.4 療養型病院 (許可病床の 80%以上が療養病床)

2.1.5 精神科病院 (許可病床の 80%以上が精神病床)

2.1.6 DPC 非対象ケアミックス型病院 (2.1.1~2.1.5 に当てはまらない)

Q2.2. 病床数

() 床

Q2.3. 薬剤部門の人数

*フルタイム勤務者以外は、フルタイム勤務者の所定勤務時間での換算人数として計算してください。

2.3.1 常勤薬剤師数 () 人

2.3.2 非常勤薬剤師数 () 人

2.3.3 補助者 (非薬剤師) 数 () 人

Q3 職場におけるあなたの役職を教えてください (1 つのみ選択)。

3.1 部 (科) 長クラス

3.2 副部 (科) 長クラス

3.3 主任 (部署責任者) クラス

3.4 常勤薬剤師

3.5 非常勤薬剤師 (パートを含む)

3.6 レジデント 等

Q4 あなたの性別を教えてください (1 つのみ選択)。

4.1 男性

4.2 女性

Q5 あなたの年齢を教えてください (1 つのみ選択)。

5.1 20 歳代

5.2 30 歳代

5.3 40 歳代

5.4 50 歳代

5.5 60 歳代以上

Q6 あなたの薬剤師免許取得後の年数を教えてください。

6.1 () 年

Q7 あなたの 2019 年のおおよその年間所得額 (税込) を教えてください (副収入を除く) (1 つのみ選択)。

7.1 300 万円未満

7.2 300 万円以上 400 万円未満

7.3 400 万円以上 500 万円未満

- 7.4 500 万円以上 600 万円未満
- 7.5 600 万円以上 800 万円未満
- 7.6 800 万円以上 1000 万円未満
- 7.7 1000 万円以上 1500 万円未満
- 7.8 1500 万円以上

Q8 あなたの2019年の年休取得率について教えてください（例：年間20日のうち12日取得の場合、60%）（1つのみ選択）。

- 8.1 100%
- 8.2 80%以上 100%未満
- 8.3 60%以上 80%未満
- 8.4 40%以上 60%未満
- 8.5 20%以上 40%未満
- 8.6 20%未満

Q9 あなたのおおよその月平均時間外勤務時間（自己研鑽を除く）を教えてください（1つのみ選択）。

- 9.1 10 時間/月未満
- 9.2 10 時間/月以上 20 時間/月未満
- 9.3 20 時間/月以上 30 時間/月未満
- 9.4 30 時間/月以上 45 時間/月未満
- 9.5 45 時間/月以上 60 時間/月未満
- 9.6 60 時間/月以上 80 時間/月未満
- 9.7 80 時間/月以上 100 時間/月未満
- 9.8 100 時間/月以上

Q10 あなたが現在勤務している病院の所在地について教えてください（1つのみ選択）。

下記の「故郷」とは、出生地または実家所在地等、あなたが思う市町村をお考えください。

「故郷」と「出身大学」が同じ市町村の場合など、複数の選択肢が該当する場合は、より上位の選択肢を回答ください。

- 10.1 故郷の市町村の病院
- 10.2 故郷以外の同一都道府県内の病院
- 10.3 出身大学がある市町村の病院
- 10.4 出身大学がある市町村以外の同一都道府県内の病院
- 10.5 故郷や出身大学以外の都道府県の、政令指定都市や県庁所在地の病院
- 10.6 上記のいずれでもない地域の病院

Q11 あなたが病院薬剤師として現在の就職先を決めた際、重要視したものを選択し（複数選択可）にチェックを入れ、（ ）内に重要視した順に番号（1、2、3...）を記載してください。

- 11.1 働きがいがある（ ）
- 11.2 経営が安定している（ ）
- 11.3 自分のやりたい仕事ができる（認定・専門資格等が取得できる）（ ）
- 11.4 研修制度がしっかりしている（ ）
- 11.5 転勤がない（ ）
- 11.6 給料が高い（ ）
- 11.7 福利厚生が充実している（ ）
- 11.8 奨学金返済や資格取得に対して金銭的な補助制度がある（ ）
- 11.9 有給休暇を取りやすい（ ）
- 11.10 夜勤がない・休日勤務がない（ ）
- 11.11 その他（自由記載： ）（ ）

Q12 あなたが病院薬剤師として現在の就職先を決めた際、最も影響を与えた相談者や助言者はだれですか（1つのみ選択）。

- 12.1 両親・親族
- 12.2 実習先の薬剤師
- 12.3 大学の先生
- 12.4 友人
- 12.5 就職先の薬剤師等
- 12.6 その他（自由記載： _____）

Q13 現在の仕事の満足度を教えてください（1つのみ選択）。

- 13.1 たいへん満足している
- 13.2 満足している
- 13.3 やや満足している
- 13.4 やや不満がある
- 13.5 不満がある
- 13.6 たいへん不満がある

Q14 学生時代に返済が必要な奨学金またはそれに類似する借入を受けていましたか。（1つのみ選択）

- 14.1 はい
- 14.2 いいえ

Q15 Q14で「はい」と回答された方へお尋ねします。
返済金額について教えてください。

- 15.1 総額（ _____ 万円）
- 15.2 月返済額（平均）（ _____ 万円）
- 15.3 返済予定期間（ _____ 年間）

*以下、薬剤部（科）長の方へお尋ねします。Q16～Q20

Q16 あなたの施設では、産休者や育休者に対する人員補充制度がありますか。（1つのみ選択）

- 16.1 ある
- 16.2 ない

Q17 Q16で「ある」と回答された方へお尋ねします。（1つのみ選択）
補充度はどれくらいですか。

- 17.1 100%補充されている
- 17.2 50%以上100%未満補充されている
- 17.3 補充は50%未満である
- 17.4 補充されていない

Q18 あなたの施設では、産休・育休復帰後の配慮がありますか。（複数回答可）

- 18.1 まったくない
- 18.2 短時間勤務制度がある（利用できる）
- 18.3 短時間勤務制度がある（利用しづらい）
- 18.4 夜勤・休日勤務等への配慮がある
- 18.5 業務内容への配慮がある
- 18.6 子供の病気等への配慮がある

Q19 あなたの施設には利用できる院内保育所がありますか。(1つのみ選択)

19.1 ある

19.2 ない

Q20 あなたの施設での離職率※について教えてください。(1つのみ選択)

20.1 0%以上 5%未満

20.2 5%以上 10%未満

20.3 10%以上 20%未満

20.4 20%以上 30%未満

20.5 30%以上 50%未満

20.6 50%以上

離職率 = $100 \times ((2017 \text{ 年 } 1 \text{ 月 } 1 \text{ 日から } 2019 \text{ 年 } 12 \text{ 月 } 31 \text{ 日までの } 3 \text{ 年間の常勤薬剤師の離職者数}) \div 3) \div (2020 \text{ 年 } 1 \text{ 月 } 1 \text{ 日現在の常勤薬剤師の在籍者数})$

開設後 3 年未満の施設においては、任意の期間 (例:2 年間) の離職者数を、その 1 年単位の期間 (例:2 年間では 2) で割った値を用いてください。

以上です。ご協力ありがとうございました。

令和元年度厚生労働科学研究（地域医療基盤開発推進研究事業）「病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」

薬科大学長・薬学部長 各位
就職担当教員 各位

アンケート調査へのご協力をお願い

研究代表者 武田泰生
研究分担者 外山 聡
宮崎美子

謹啓

新春の候、貴学におかれましてはますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。
本日は貴学薬学生へのアンケート調査をお願いしたくお便りさせていただきました。
令和元年度厚生労働科学研究（地域医療基盤開発推進研究事業）として、平成 29 年度より実施しております「病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」を継続展開しております。

病院の薬剤業務の中心が調剤業務から病棟業務を中心とした対人業務へとシフトしている現状において、薬剤師のより高い生産性と付加価値の向上が求められ、病院薬剤師をとりまく状況が大きく変化しています。本研究では病院薬剤師の勤務状況や業務実態の調査を通して、現状を分析し、今後の病床機能別におけるチーム医療の一員としてのあるべき姿や、地域包括ケアを推進していく中で地域との連携のあり方について明らかにし、適正かつ適切な薬物治療管理を行うにふさわしい薬剤師数と薬剤師職能について解析しています。平成 30 年度には日本病院薬剤師会の協力をいただき、病院薬剤業務の現状調査とともに本研究のアンケート調査を、病院薬剤師を中心に実施しました。本年度は追加の調査に加え、薬学部学生の現況と将来の希望等について意識調査を実施させていただきたくお願い申し上げます。

実習による意識の変化も参考にさせていただきたく、実習の前後の学生（例えば 4 年生と 5 年生）に、下記のいずれかの方法で web 上のアンケートに回答いただきますようご協力をお願いいたします。

- 1) QR コードをスマホ等で読み込んでいただく
- 2) PC に URL を入力いただく

なお、本調査は厚生労働科学研究「病院における薬剤師の働き方の実態を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」の解析にのみ利用させていただきます。その解析結果につきましては、個人が特定されないよう十分配慮したうえで学会等や論文などで発表させていただくとともに、厚生労働省関連の会議等でも資料として活用させていただきたくことをご了承ください。ご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

QR コード:



URL コード: <https://takeda-kouroukaken.jp/student/>

謹白

薬学生へのアンケート(4、5年生を対象) *意図は実習の前後での比較です

Q1 あなたの2020年2月1日現在の学年を教えてください。

- 1.1 4年生
- 1.2 5年生

Q2 あなたの性別を教えてください。

- 2.1 男性
- 2.2 女性

Q3 あなたの大学はどこにありますか。

- 3.1 北海道地方
- 3.2 東北地方(新潟県を含む)
- 3.3 東京都
- 3.4 関東地方(東京都を除く)
- 3.5 中部地方(三重県を含む)
- 3.6 近畿地方
- 3.7 中国・四国地方
- 3.8 九州地方

Q4 あなたは、卒業後、どのような職に就きたいと思いますか(1つだけ選択)。

- 4.1 病院
- 4.2 保険薬局
- 4.3 保険薬局(チェーン薬局)
- 4.4 ドラッグストア
- 4.5 大学関係(進学を含む)
- 4.6 行政関係
- 4.7 製薬企業
- 4.8 その他(希望職種:)
- 4.9 まだ考えていない

Q5 Q4で「4.1病院」にチェックされた方にお尋ねします。

あなたが希望する勤務地について教えてください(1つだけ選択)。

下記の「故郷」とは、出生地または実家所在地等、あなたが思う市町村をお考えください。

「故郷」と「出身大学」が同じ市町村の場合、「故郷」を優先してご回答ください。

- 5.1 故郷の市町村の病院
- 5.2 故郷以外の同一都道府県内の病院
- 5.3 出身大学がある市町村の病院
- 5.4 出身大学がある市町村以外の同一都道府県内の病院
- 5.5 故郷や出身大学以外の都道府県の、政令指定都市や県庁所在地の病院
- 5.6 上記のいずれでもない地域の病院

Q6 Q4で「4.1病院」にチェックされた方にお尋ねします。

あなたが希望する(考えている)病院種別を教えてください(1つだけ選択)。

- 6.1 公的病院(国立、県立、市町村立病院等)
- 6.2 国公立大学病院
- 6.3 民間病院
- 6.4 まだ考えていない

Q7 Q4で「4.1病院」にチェックされた方にお尋ねします。

あなたが希望する(考えている)病院機能について教えてください(1つだけ選択)。

- 7.1 急性期病院
- 7.2 回復期病院
- 7.3 療養型病院
- 7.4 精神科病院
- 7.5 まだ考えていない

Q8 あなたが薬剤師として就職先を決定する際に、重要視したいものを選択し（複数回答可）、にチェックを入れ、（ ）内に重要視したい順に番号（1、2、3...）を記載してください。

- 8.1 働きがいがある（ ）
- 8.2 経営が安定している（ ）
- 8.3 自分のやりたい仕事ができる（資格が取得できる）（ ）
- 8.4 研修制度がしっかりしている（ ）
- 8.5 転勤がない（ ）
- 8.6 給料が高い（ ）
- 8.7 福利厚生が充実している（ ）
- 8.8 奨学金返済や資格取得に対して金銭的な補助制度がある（ ）
- 8.9 有給休暇を取りやすい（ ）
- 8.10 夜勤がない・休日勤務がない（ ）
- 8.11 その他（自由記載： ）

Q9 あなたが就職先を決定しようとする際に、最も相談したり助言を求めたりしたい方を教えてください（1つだけ選択）。

- 9.1 両親・親族
- 9.2 大学の先生・恩師等
- 9.3 大学等の友人
- 9.4 知り合いの薬剤師
- 9.5 その他（自由記載： ）

Q10 学生生活に際し、返済が必要な奨学金またはそれに類似する借入を受けていますか（いましたか）。

- 10.1 はい
- 10.2 いいえ

Q11 Q10で「はい」と回答された方にお尋ねします。

奨学金等借入先を教えてください。（複数あればすべて選択）

- 11.1 日本育英会
- 11.2 奨学金制度のある公的機関（例：都道府縣市町村等）
- 11.3 病院
- 11.4 薬局（チェーン薬局、ドラッグストアを含む）
- 11.5 その他（自由記載： ）

Q12 Q10で「はい」と回答された方にお尋ねします。

返済予定金額について教えてください。

- 12.1 総（予定）額（ ）円
- 12.2 月返済（予定）額（おおよその平均額）（ ）円
- 12.3 返済（予定）期間（ ）年間

以上です。ご協力ありがとうございました。